

パネルディスカッション「グローバル女性リーダーはいかにして成立するか」

## お茶の水女子大学の挑戦

# 「社会に貢献する精神」を育む リーディング女子大学へ

グローバル女性リーダー特論（応用編）受講生一同



お茶の水女子大学「グローバル女性リーダー特論（応用編）」 2014年2月2日（日）

## 日本社会の現状①

### ■安倍晋三内閣——「女性<sup>が</sup>輝く日本へ」

経済再生に向けて展開していく「成長戦略」において、  
「女性<sup>が</sup>輝く日本」をつくるための政策を推進。  
「積極的に役員・管理職に女性<sup>を</sup>登用していただきたい。」  
「『女性<sup>が</sup>働き続けられる社会』を目指します。」

首相官邸ホームページ「女性が輝く日本へ」(<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/women2013.html>)

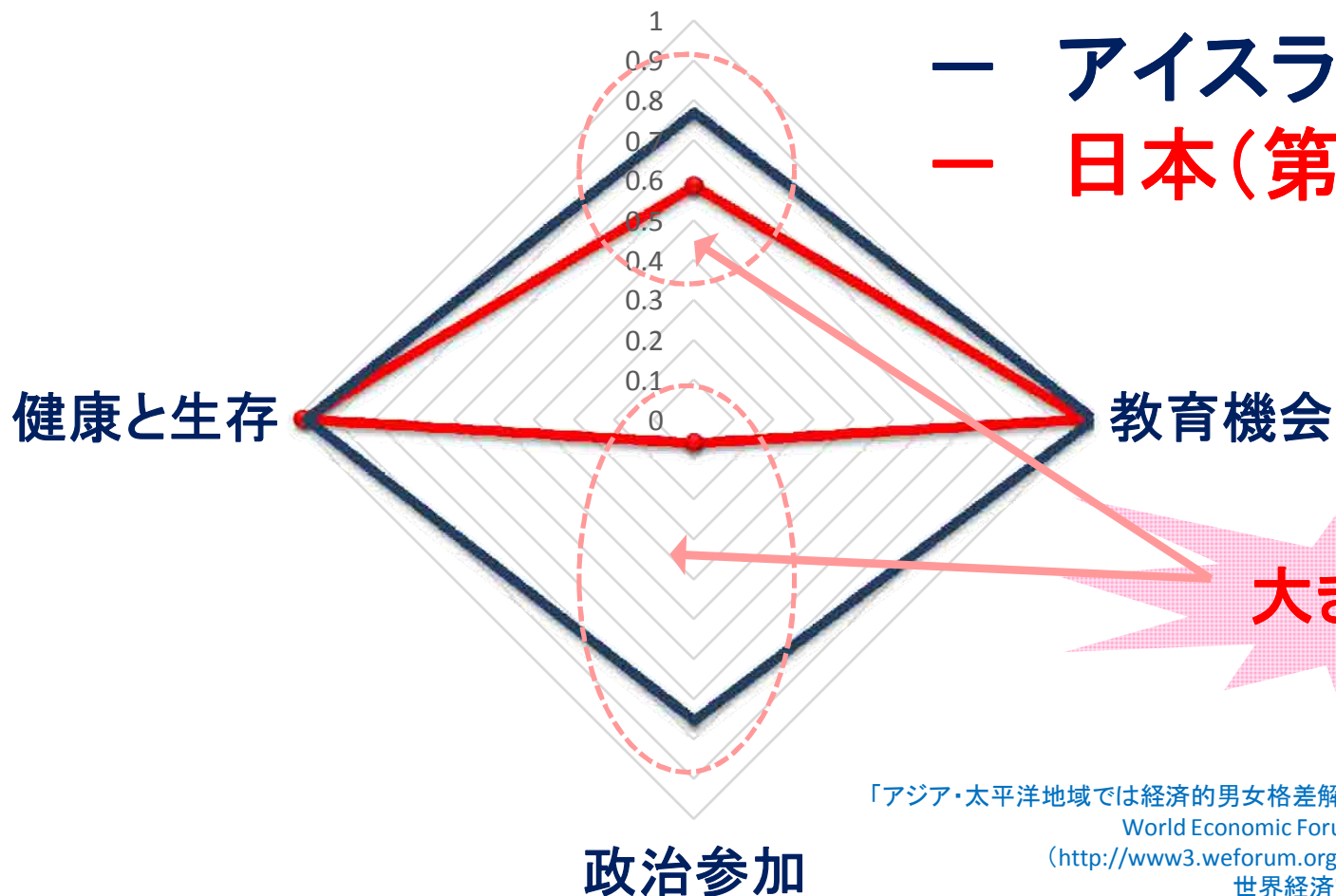
### ■本日のパネルディスカッションのテーマ 「グローバル女性<sup>リーダー</sup>はいかにして成立するか」

敢えて「女性<sup>を</sup>」を強調しなければならない



# 日本社会の現状②: 国際男女格差レポート2013

## 経済的平等



- アイスランド(第1位)
- 日本(第105位)

大きな隔たり

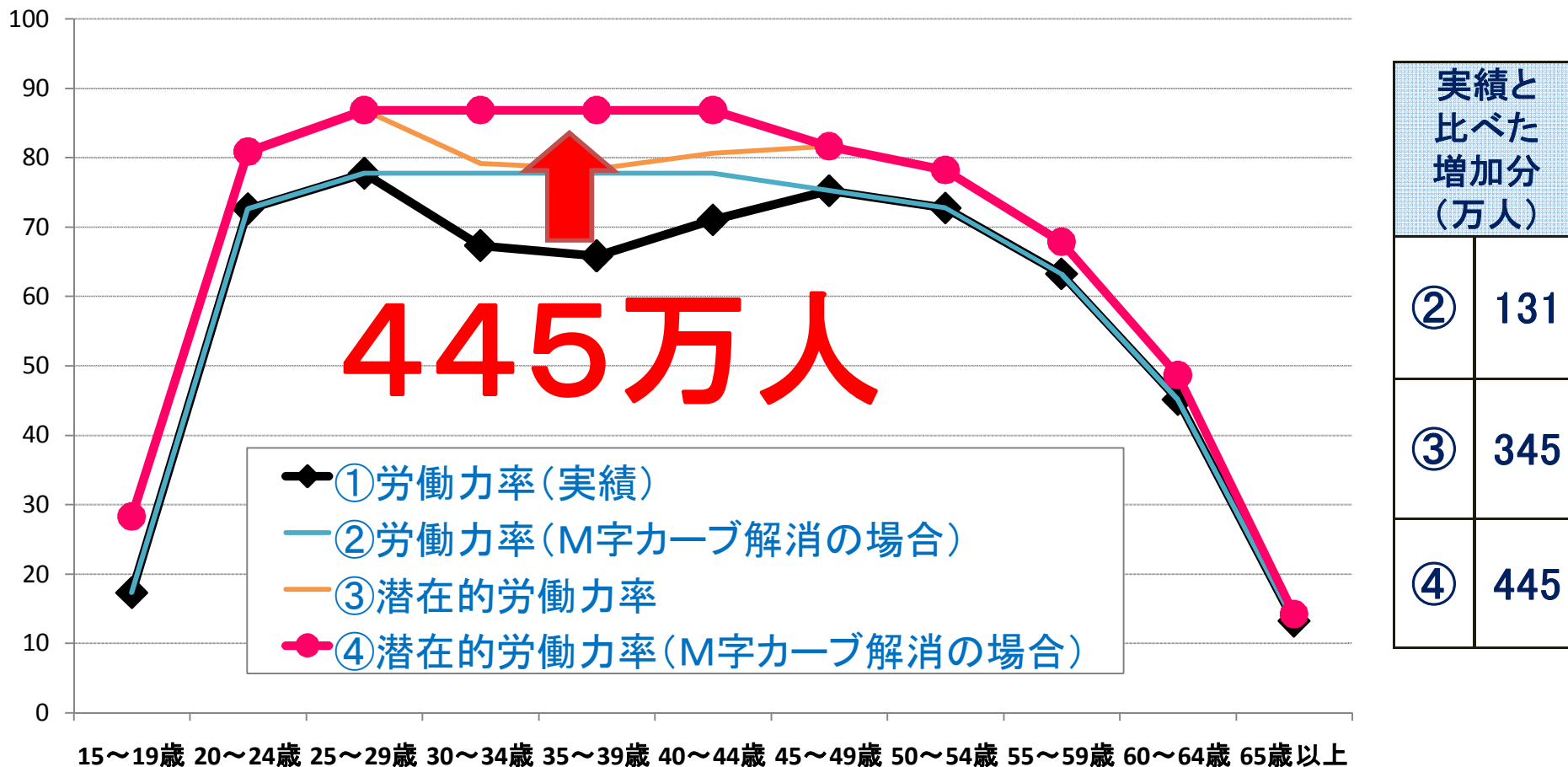
World Economic Forum News Release  
「アジア・太平洋地域では経済的男女格差解消への取り組み進まず」2013年10月25日  
World Economic Forum “The Global Gender Gap Report 2013”  
([http://www3.weforum.org/docs/WEF\\_GenderGap\\_Report\\_2013.pdf](http://www3.weforum.org/docs/WEF_GenderGap_Report_2013.pdf))  
世界経済フォーラム『国際男女格差レポート2013』

国際社会の中で男女間格差の解消が遅れている



# 日本社会の現状③

## 働き盛り世代の女性労働力率に課題 (M字カーブ)



(備考)内閣府『男女共同参画白書 平成22年版』([http://www.gender.go.jp/about\\_danjo/whitepaper/h22/zentai/pdf/H22-0.pdf](http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h22/zentai/pdf/H22-0.pdf))

潜在的な女性労働力の掘り起こしが課題

# 課題

男女間格差解消の遅れ・潜在する女性労働力の活用



「女性」の強調を要する現代日本社会



「女性」を強調する必要のない社会へ！

グローバル女性リーダー育成



国立女子大学

社会の現状に対してどのように貢献し得るかを検討

# お茶の水女子大学として

## ■大学の本来の役割

人を育てる「**教育**」

新たな知を創造する「**研究**」

大学のなすべき役割を着実に果たす

## ■お茶の水女子大学の歴史的使命

「常に時代の変化に敏感でありつつも普遍的な真理を追求し、  
そのことによって、女性も男性も自由かつ対等に活躍できる  
多様で豊かな人間社会を実現する」

お茶の水女子大学ホームページ「大学憲章」(大学憲章の制定にあたって)2011年 (<http://www.ocha.ac.jp/introduction/charter.html>)

お茶の水女子大学としての使命を全うする

「教育」と「研究」をどのような方向へ導くか

# — 提案 —

お茶の水女子大学の挑戦

「社会に貢献する精神」を育む  
リーディング女子大学へ

# お茶の水女子大学－2つの挑戦－

## 挑戦1: 教育

世界に影響を与えるリーダーの育成

## 挑戦2: 研究

生活者視点の研究で世界をリード

「社会に貢献する精神」を育むリーディング女子大学へ



# 挑戦1:教育

## ■お茶の水女子大学の取り組み

- ・女性リーダー育成プログラム (2006-2009)
- ・リーダーシップ養成教育研究センター設置 (2008)
- ・出る杭を育てる～企業で女性が輝くための学生支援～ (2008-2011)
- ・グローバル人材育成推進事業 (2012-)
- ・留学支援 (グローバル教育センター: 2008-)
- ・博士課程教育リーディングプログラム (2014-)

「女性リーダー」  
という言葉に気後れ

## ■本講義を受けて

△「女性リーダー」の立場や地位を目指す

↳ ○ 一人ひとりがリーダーシップの意識を高める

お茶大の取り組みを学生目線から活性化

# 世界に影響を与えるリーダーの育成

## ■ 選考システム(入試)

- ・既存のAO(アドミッション・オフィス)入試を活用
- ・教員、職員、学生による選考チームを編成
- ・高度な能力をバランスよくもつ学生を選抜

## ■ 教育システム

- ・選抜者をオピニオンリーダーとして育成
- ・リーダー育成カリキュラムの必修化
- ・インターンシップ、留学等のさらなる推進

学生相互の意識活性化によるボトムアップ型育成

## 参考事例

### ■ ウェルズリー大学 (Wellesley College)

- ・ 1870年創立、**アメリカの名門女子大** (liberal arts college)
- ・ 国際的に活躍する**リーダー**を輩出  
ヒラリー・クリントン(1947-)、マデレーン・オルブライト(1937-)等

### 入学者選考

#### \* 選考者:

教授、入試担当管理職、入試担当スタッフ、**在校生**

#### \* 選考基準:

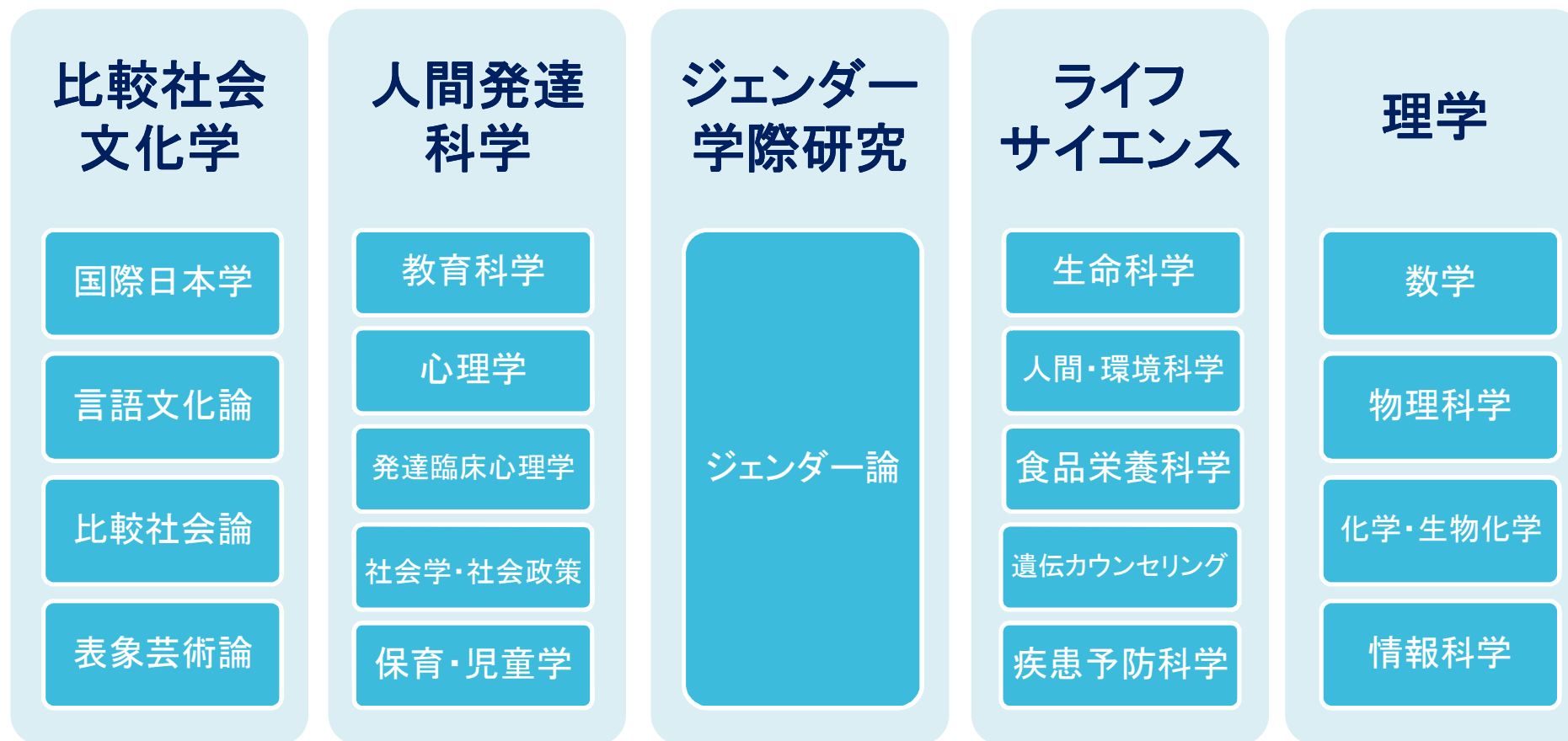
学業成績、課外活動、推薦書、**エッセイ**、  
**リーダーシップ活動**、**特別な才能**など

Wellesley College (<http://www.wellesley.edu/>) (<http://www.wellesley.edu/admission/apply/howto/applicationfaq>)

「世界に変化をもたらす人材」の輩出を意識

# 挑戦2: 研究

## ■ 大学院博士後期課程の専攻・領域



基礎研究と生活の質向上を促す応用研究

# お茶の水女子大学の研究成果(一例)

## 遺伝カウンセリングコース／領域

- 2013年12月現在、151名の認定遺伝カウンセラーが活躍
- 遺伝性の病気や体質について、正確な情報の提供、意思決定の支援を行う専門職養成と研究蓄積 <http://www.dc.ocha.ac.jp/lifescience/GC/gccourse/index.html>参照

## ユビキタスコンピューティング実験住宅 Ocha House



<http://plaza.umin.ac.jp/~GC/> OchaHouse 及び <http://lab.sio.jp/index.php?OchaHouse> 参照

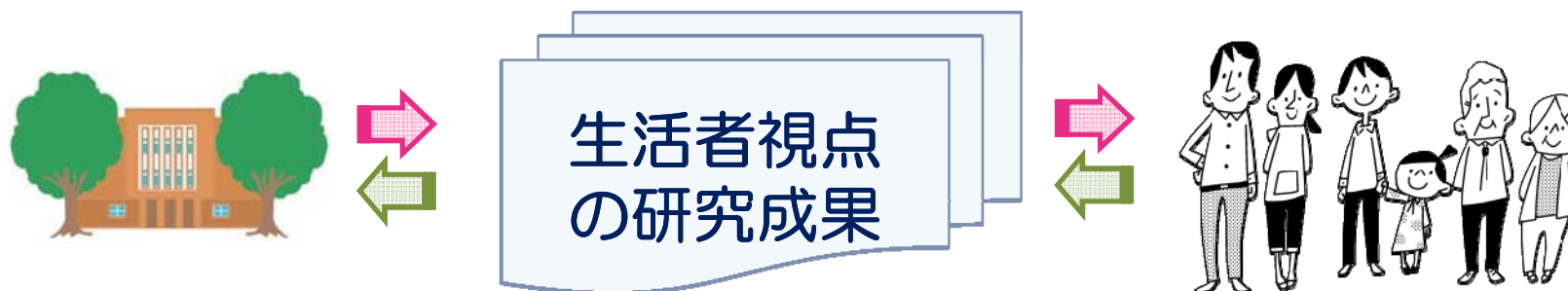
## 生活者の視点を重視した幅広い研究

# 生活者視点の研究で世界をリード

## ■研究成果の公開

- ・地域、産業界での発表（例：サイエンスカフェ、展示会出展など）

生活者に向けた発表の機会を増やし  
生活者視点の研究力向上に繋げる



## ■発信力の向上

- ・発表の場のコーディネート、プロジェクト化
- ・実践的に学ぶ科目の必修化

社会的意義と生活者視点を重視した研究の持続

# 社会への貢献

「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、  
真摯な夢の実現される場として存在する」

お茶の水女子大学の

## 潜在力

挑戦1: 教育

世界に影響を与える  
リーダーの育成

挑戦2: 研究

生活者視点の研究で  
世界をリード

リーダーシップ・生活者視点をもった人材の輩出

「女性」の強調を要する日本の現状に風穴を開ける

お茶の水女子大学の挑戦  
「社会に貢献する精神」を育む  
リーディング女子大学への  
第一歩として

グローバル女性リーダー特論(応用編)

(受講生) 岡村星香・小川真理子・酒井英里・鈴木康美・高橋いづみ  
筒浦さとみ・中西梓・中谷典子・野田亜由美・藤田浩子  
星かおり・松島のり子・村上明美・横窪安奈・米山実希

\* \* \*

(講師) 岩田陽子

(TA) 八木美保子